

2025-26 全山共通リフト券販売・利用規約

Hakuba Valley 全山共通リフト券(以下、「本券」といいます。)を購入・利用するすべての利用者には、Hakuba Valley 全山共通リフト券に関する販売・利用規約が適用されます(利用者はこれに同意するものとします)。本ご案内は、同利用規約の一部を抜粋したものです。詳細につきましては、Hakuba Valley 全山共通リフト券利用規約(<https://www.hakubavalley.com>)をご確認ください。

- 1 本券はエリア内で営業している全スキー場(以下記載)でご利用いただけます。**※ナイターは利用できません。**
また対象スキー場のうち、1つでもスキー場がオープンし、リフトが1本でも運行されている限り、購入代金の返金・補償対応等はいたしません。
- 2 大人券は、中学生以上(13歳以上)、小人券は小学生(6~12歳)、小学生未満(5歳以下)については無料となります(爺ガ岳スキー場・鹿島槍スキー場ファミリーパークは、3歳未満が無料となります)。
※小人券の対象年齢に満たない年齢のお子様については、チケットセンターにて無料リフト券を発行します。
- 3 本券は、所有者本人(1人1枚)限りの利用とし、所有者以外に利用・使用させることは出来ません。また、購入後の取消・払戻等は出来ません。
- 4 本券(利用日有効なものに限ります。)をお持ちの利用者は、スキー場利用日に限り、Hakuba Valley 有料シャトルバスV1及びV2(以下、「HVシャトルバス」といいます)を無料でご乗車いただけます。
※乗車の際、本券をご提示ください。

HVシャトルバス利用時の注意

リフト利用開始前であっても、本券を利用してHVシャトルバスに乗車すると、有効日数のカウントが始まります。またHVシャトルバスのご乗車のみでも「1日分の利用」としてカウントされますので十分ご注意ください。(以下QRをご覧ください)

その他ご利用注意事項

- ◆ 本券はICカードでそのままフリーゲートでお使いいただけますが、爺ガ岳スキー場は専用チケットと交換後ご利用ください。
- ◆ 誤作動やデータの損傷を防ぐため、他のICカード式リフト券、小銭、スマホ等の電子機器は同じポケットに携行しないでください。
- ◆ リフト券は、ヒーターの近くや車内(ダッシュボード)等、高温の場所に保管しないでください。
- ◆ 初回利用日より、各券種の有効期限が超過した場合は利用不可(無効)となります。
- ◆ このICカード式リフト券は、再利用ができます。使用済のリフト券をお持ち帰りいただき、専用のウェブショップからチャージ(購入)すれば、次回はチケットセンターに立ち寄ることなく、そのままリフトを利用することができます。(以下QRをご覧ください)
- ◆ 使用可能なリフト券へのチャージ(例:シーズン券や日数券へナイター利用のチャージ)を行うと、データが上書きされ、チャージ前の情報が削除されますので十分ご注意ください。

Hakuba Valley 共通リフト券は、下記の Hakuba Valley エリア10箇所のスキー場で利用できます。

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| ■ 爺ガ岳スキー場 | ■ 白馬八方尾根スキー場 |
| ■ 鹿島槍スキー場 ファミリーパーク | ■ 白馬岩岳スノーフィールド |
| ■ White Resort 白馬さのさか | ■ つがいけマウンテンリゾート |
| ■ エイブル白馬五竜 | ■ 白馬乗鞍温泉スキー場 |
| ■ Hakuba 47 Winter Sports Park | ■ 白馬コルチナススキー場 |

公式サイト



利用規約・
スキー場情報

WEBショップ



追加購入(チャージ)

シャトルバス時刻表



最新時刻表はこちら